

取扱説明書



品番:FRJ-home100

もくじ

安全上のご注意	2
各部の名称とはたらき	4
お使いになる前に	5
ご使用方法	6
水タンクの構造、水不足、水抜き孔について	8
お手入れ方法	9
ヒーターカートリッジの交換方法	10
お知らせランプ・エラー表示について	13
故障かな?と思ったら	14
保管について	14
別売品について	14
仕様	14
保証規程	15
保証とアフターサービス	16

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などをお確かめください。

この度は、suisonia HOME（スイソニアホーム）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・ 取扱説明書をよくお読みのうえ正しく安全にご使用ください。
- ・ ご使用の前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を必ずお読みください。
- ・ 保証書(16ページ)は「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。



注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

■お守りいただく内容を図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

- 傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、引っばる、重いものを載せるなど(傷んだまま使用すると、感電、ショート・火災の原因)
修理はご購入先にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使わない
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)



■分解や、修理・改造をしない
(発火や異常動作による火災や感電の原因)
修理はご購入先へご相談ください。



■本体は、水につけたり、水をかけたりしない
(ショートによる、火災や感電の原因)



■本体の排気口やすき間にピンや針金、金属、指などの異物を入れない
(内部に触れたり、異常動作して、感電やけがの原因)

■本体内部に紙やストローなどの可燃物を入れない
(過熱して、火災の原因)

■排気口や空気取入口をふさがない
(過熱して、火災の原因)

■排気口は高温になるため、触れたり覗いたりしない。

■子どもだけで使ったり、幼児の手の届く場所では使わない
(やけどやけが、感電の原因)

■使用中や使用直後は、本体内部のコイルやアルミフレキ管などに触れない
(やけどの原因)

■磁力線が出ているため、磁気に弱いものを近づけない
(テレビ・ラジオ・時計・カード類など)



■電源プラグは根元まで差し込む
(差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因)

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わない
- 電源プラグを抜き差しするときは、必ず運転を止めてからおこなう
(プラグの刃やコンセントが傷み、火災の原因)
- 電源プラグのほこり等は、定期的に取り除く
(ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良による火災の原因)

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭く。

●使用時以外は、電源プラグを抜く。



■異常時(こげくさいニオイなど)は運転を停止して、電源プラグを抜く
(発煙・発火・感電・けがの原因)

- すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げのご購入先、または「カスタマーサービス」へ点検・修理を依頼してください。

警告



- 心臓用のペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって必ず医師に相談する(ペースメーカーに影響を与える原因)
- 医師の治療を受けている人は、必ず医師に相談のうえ使用する
- 乳幼児、妊娠の可能性のある人の使用は控える
- 使用中、身体の痛みやしびれ、めまい、動悸などの異常を感じた時は直ちに使用を中止する



- 電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない
(電源プラグや手に付いた水で感電の原因)



- お手入れ時は、電源プラグを抜く
(不意に動作して、感電やけが、やけどの原因)

注意



- 使用の目的以外には使用しない
(故障や事故の原因)
- 装置動作中に電源プラグを抜かない
(電源プラグや手に付いた水で感電の原因)
- 本装置を倒したり、強い衝撃を与えない
(故障や事故の原因)
- ストーブなどの火気の近くで使用したりホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない
(火災の原因)
- 可燃性のものや火のついたたばこ線香などを本体に近付けない
(火災の原因)
- ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけない
(ひび割れ、感電、火災の原因)
- 室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤使用時は運転しない
機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出口から放出されて、健康に良くないことがあります。殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。
- 本体の上に乗る・寄りかかる・ものを置くななどしない
(転倒によるけがや、故障の原因)
- 押し入れ・家具のすき間など、狭い場所で閉め切って使わない

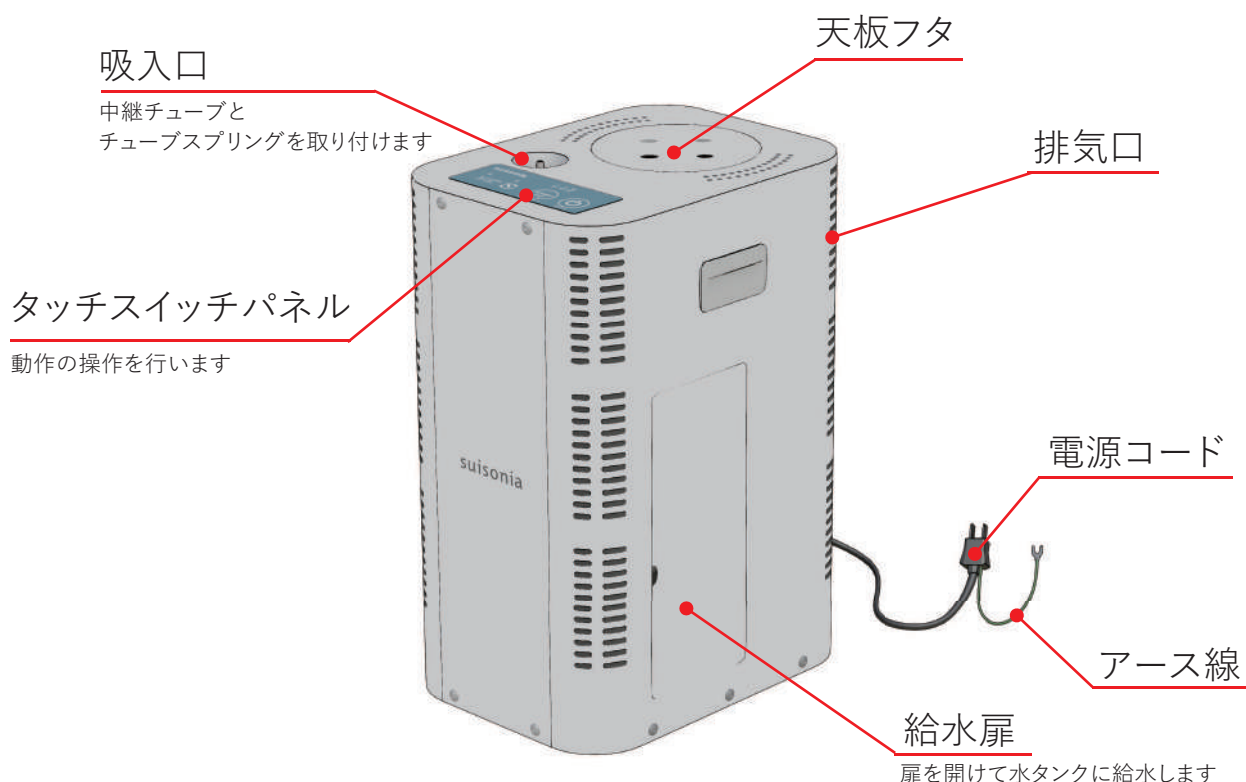


- 水タンク内の水を飲まない、飲ませない
(体調不良の原因)
- 浴室など、湿気の多い場所、水のかかる場所で使わない
(火災・感電・故障の原因)
- 水タンク・カートリッジ・キャップは取り付けて運転する
(故障の原因)



- 電源プラグは、プラグ部を持って抜く
(破損し、感電やショート、火災の原因)
- 長時間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)
- お手入れは、本体を冷ましてからおこなう
(高温部に触れ、やけどの原因)
- しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、装置が正常に動作することを確認してから使用する(事故やけがの原因)
- 持ち運ぶときは、本体の指定された箇所を両手で持って運ぶ
(事故やけがの原因)
- 水平な場所で使用する
(故障や事故の原因)

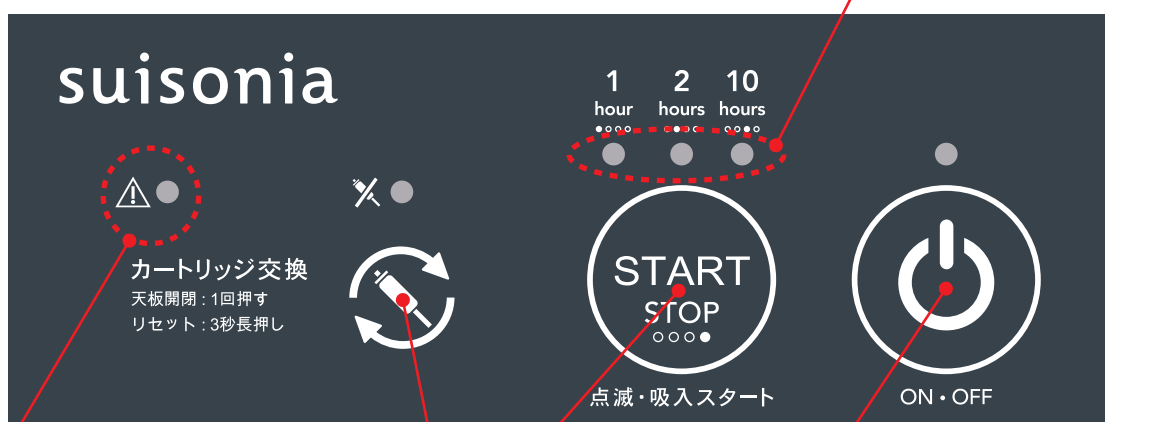
各部の名称とはたらき



付属品

- ・取扱説明書(本書、保証書付き)×1部
- ・添付文書×1枚
- ・電源コード
- ・パリレン中継チューブ 1m×1本
- ・パリレン吸入チューブ×2本
- ・チューブスプリング

タッチスイッチパネル



エラーランプ

- ・水不足(点滅)
 - ・ヒーター断線エラー(点灯)
 - ・その他のエラー(早い点滅)
- ※13ページ参照

運転スイッチ

カートリッジマーク

- ・1回押し : 天板フタロック解除
- ・3秒長押し: カートリッジ使用時間リセット

メイン電源スイッチ

お使いになる前に

■設置のしかた

本製品は本体内にヒーターを使用していますので、運転時は後面の排気口より40℃前後の熱風を排気します。

設置の際は、壁面や家具面から50cm程の距離を置いて床と水平に据付けてください。

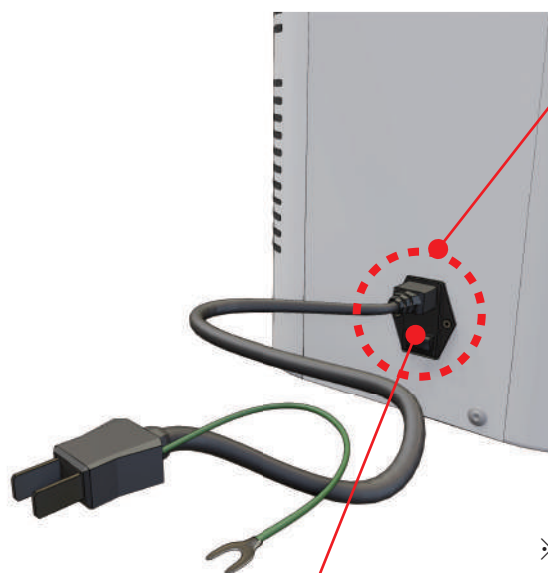


設置できない場所 ※次の場所には設置しないでください。

- ・水平ではない場所
- ・浴室などの湿気の多い場所
- ・埃の多い場所
- ・暖房器具のそば
- ・カーペットの上(給水時等の水漏れによるシミの原因になります)

■電源の接続

設置が完了したら本体後部の差し込み口に電源コードを取り付け、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



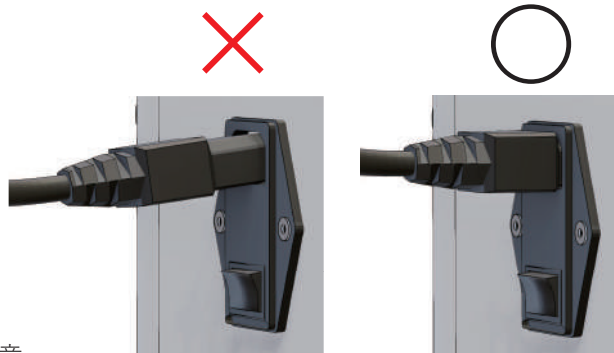
インレットスイッチ

※メイン電源スイッチをOFF時でも冷却用ファンが自動作動するスイッチです。
常時ONにしてください

「電源、接触不良、火災の原因」

約2cmほどしっかり奥まで差し込んでください。

ちょっとした移動によって、差し込みが浅いと接触が悪くなり電源が入らない場合があります。



※注意

本製品のコンセントが元電源から遠い場合(10m以上)は、電線が細いと電圧降下を起こし、温度が十分に上がるまでの時間が長くなりますのでご注意ください。

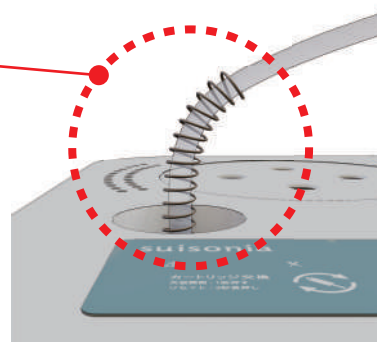
本製品は、電源接続時は常に通電状態となります。

長時間ご使用にならないときは、電源コードを抜いてください。

■チューブの接続

チューブスプリングに中継チューブを差し込み、
本体の取付口に中継チューブを接続し、吸入チューブを
接続してください。

※チューブスプリングがチューブの折れを防止します。



■室内の移動

キャスターが装備されておりますので、転がして移動させてください。

ご使用方法

水タンクに給水します

- ①メイン電源スイッチを入れます。

スイッチ上部が青色に点灯します。(図①)

- ②本体右側面の給水扉を手前に引いて開きます。

- ③水タンクを右から手前に90度回転させ、フタを外します。

- ④水タンクに水を注ぎます。

(初回、2～3回に分けての給水が必要です)

- ⑤装置内で水が満水になると水の流入が停止します。

※給水の停止位置は「適正水位」のラインを目安にしてください。

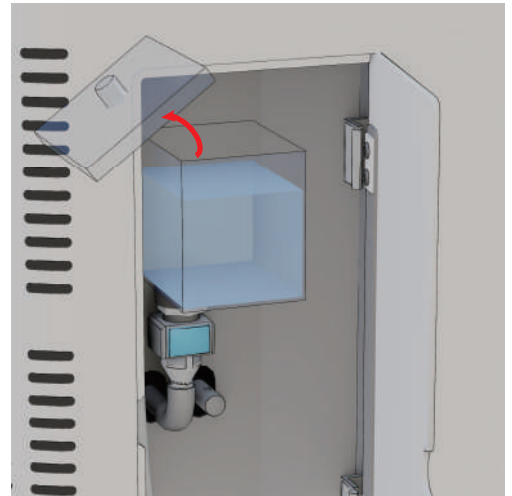
- 初期状態の機械に給水する際、水タンクから給水される内部タンクにも水が入るため、約400mLの水が必要となります。**必ず、メイン電源スイッチを入れた状態で給水してください。**
- 2回目以降のご使用の前には、水位を確認いただくことをおすすめします。



水は精製水を推奨しています。

ご準備が難しい場合には、市販のミネラルウォーター(軟水)を使用してください。

水道水は使用しないでください。カルキ等の不純物が目詰まり、錆を起す原因になります。



タッチスイッチパネル操作を行います

- ①天板フタが正常な位置であることを確認します。

天板上部の「」マークの上下位置が揃っていることを確認してください。正常な位置でなければ、安全上、運転スイッチが反応しません。

- ②給水完了後、パネル操作を行います。

- ③運転時間を設定します。(運転スイッチ)

- ・1回押し・・・1時間タイマー
- ・2回押し・・・2時間タイマー
- ・3回押し・・・10時間タイマー
- ・4回押し・・・運転停止

- ④時間設定した部分のランプが点灯するとヒーターの電源が正常に入ったことを示しています。

- ⑤約15分後、ブザー音(3回)が鳴り、ランプが点滅します(図②)。本体内部でタイマーがスタートして吸入が可能になります。

- ⑥吸入チューブは、鼻から耳にかけ、リングを上にあげ留めます。

呼吸を意識して吸入することを推奨します。

図① メイン電源スイッチを入れた状態



運転スイッチ

メイン電源スイッチ

図② 運転スイッチを入れた状態



ランプが点滅すると吸入できます。

タイマーが終了した場合

設定した時間が終了するとブザー音(1回)が鳴り、運転スイッチの上部ランプ全てが点滅し、ヒーターの温度が下がり始めます。点滅中は、再度、運転スイッチを押し、運転時間を設定するとすぐに吸入ができます。一定の温度まで下がると全てのランプが消えます。

連続して運転したい場合

再度、運転スイッチ「START/STOP」を押し、運転時間を設定してください。

運転を途中で停止したい場合

運転を途中で停止したい場合は、運転スイッチ「START/STOP」を押してください。
ランプが消えるとヒーターは正常に停止します。
一度、運転を停止すると、内部タイマーが0になりますので、ご注意ください。

本体が高温状態の場合、ファンが自動で作動します

メイン電源スイッチを切っても運転後は、装置内のヒーター温度が上がっている状態です。
ヒーター温度が冷却されるまで、ファンが動作します。(約1時間ほど)
冷却されると自動でファンは停止します。

※ファンが動作しているときは、コンセントを抜かないでください。また、インレットスイッチをOFFにしないでください。装置の冷却力が弱まり、故障の原因となります。

製品の特性上、結露が発生します

製品の特性上、結露が発生します。構造上、結露は装置内に落ちていく仕様ですが、チューブ内に溜まることもあります。製品を使用される環境温度によって結露量は変わってきますので、製品の使用前、及び、一定時間(2時間程度)の使用後には、結露を取り除いてください。

※結露が吸入口に落ちていくと送気ファンに当たる音がすることがありますが、故障ではありません。
※チューブに結露が溜まると生成された気体が遮断されますので、定期的に結露のチェックを行うことを推奨します。生成された気体を送り出す内部ファンの音が聞こえていると結露で遮断していないことが確認できます。

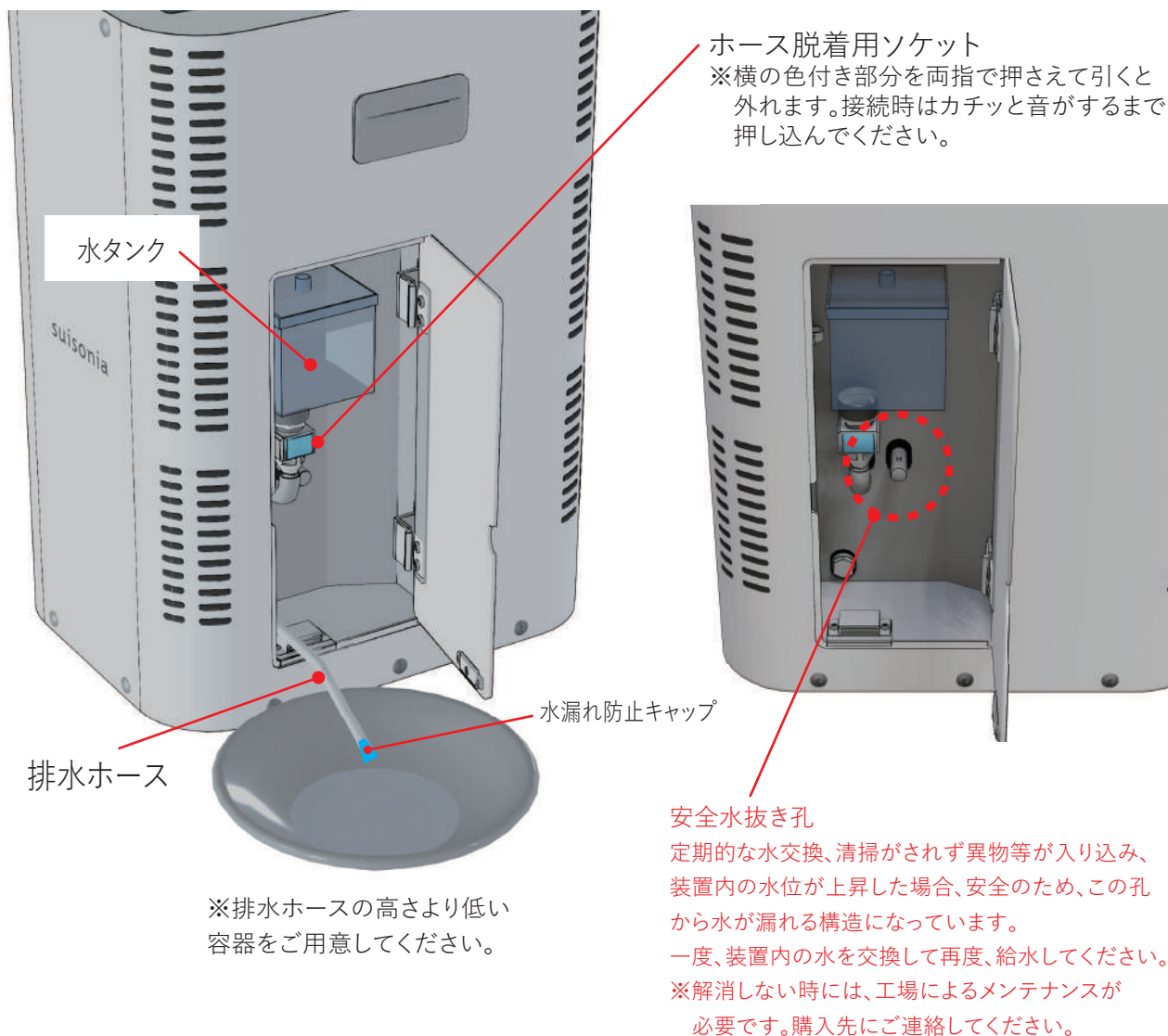
製品の特性上、運転中、においを感じる場合があります

新品でご使用になる際、カートリッジを交換した際、また、運転を開始した際に温泉のようなにおいを感じる場合があります。製品の特性上、カートリッジを新しく交換した時に特に感じやすくなります。個人差によって、“気になる、気にならない”といったことがあります。数時間の運転でにおいは軽減されます。

※気になる方は、中継チューブを接続せず一定時間運転させた後、吸入してください。

水タンクの構造・水抜き孔・水不足について

水タンクの構造



水不足エラー表示とブザー音

- 水タンクの水位が下がると、水不足検知センサーが作動し、ブザー音(3秒間)でお知らせします。タッチスイッチパネルのエラーランプがゆっくり点滅(2秒間隔で10分間)します。
- 水を給水すると自動的にエラーランプの表示が消え、運転を続行します。

※注意:エラーランプがゆっくり点滅(10分間)している場合に給水しないと、早い点滅(1秒間隔)に変わり、安全制御が作動し、ヒーターの電源が切れ、自動的に運転が停止します。

お手入れ方法

水の交換時期

水タンクと水タンクから給水される内部タンクの水は、定期的に交換してください。
(週に一回程度、もしくは累計使用時間30時間経過後をおすすめします。)

水の排水と水タンクの外し方



製品が十分に冷めていることを確認してから、水の交換や水タンクの取り外しを行ってください。

清掃のため水タンクを外す時は、水タンク内の水を排水してください。

- ①高さの低い容器などを用意します。(約400mLの水が入ります)
- ②メイン電源スイッチを押します。
※メイン電源スイッチがON状態(ランプ点灯)でないと水タンク内の排水ができません。
- ③排水ホースをホースホルダーから取り外し、水漏れ防止キャップ(青色)を抜きます。
図(8ページ)のように高さの低い容器に向けると、少しずつ排水します。
- ④水が出なくなったら、排水ホースに水漏れ防止キャップを取り付け、ホースホルダーに戻します。
- ⑤水タンク下のホース脱着用ソケットの横の色付き部分を両指で押さえ、水タンクを上にも少し持ち上げると水タンクが取り外せます。
- ⑥水タンクを洗浄して、清潔な布等で拭いてください。
その後、⑤の連結ソケットに接続(カチッと音が鳴ります)し、水タンクを取り付けます。

本体のお手入れ

- 軽い汚れの場合は水でぬらした布でふいた後、から拭きをしてください。
- 手あかなどの汚れの場合はスポンジまたは布に中性洗剤をつけてふきとってください。

ヒーターカートリッジの交換方法

運転が280時間以上経過すると、「ヒーターカートリッジ交換時期」をお知らせします。

ブザー音が鳴り、カートリッジマークの上部ランプが点滅・点灯しますので、ヒーターカートリッジを交換してください。

※カートリッジ使用時間

280時間以上・・・ランプ点滅(1秒刻み)

300時間以上・・・ランプ点灯

注意:300時間を超過すると故障の原因になりますので、ご注意ください。



- ・運転中は絶対に行わないでください。
- ・完全に製品が冷めていることを確認した上で作業を行ってください。
- ・本体温度が高いと天板フタのロックが外れません。

用意するもの

- ヒーターカートリッジ (別売品)



軸が短い方が上方向です。
※向きにご注意ください。

タッチスイッチパネルを操作し、天板フタを外します

①メイン電源スイッチを押します。



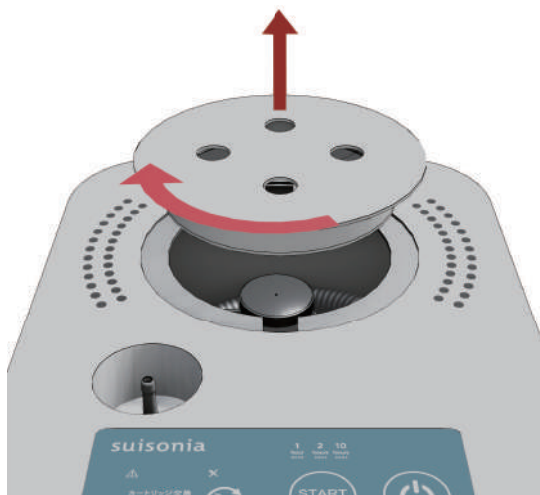
ランプが点滅、点灯しています。

②カートリッジマークを押します。

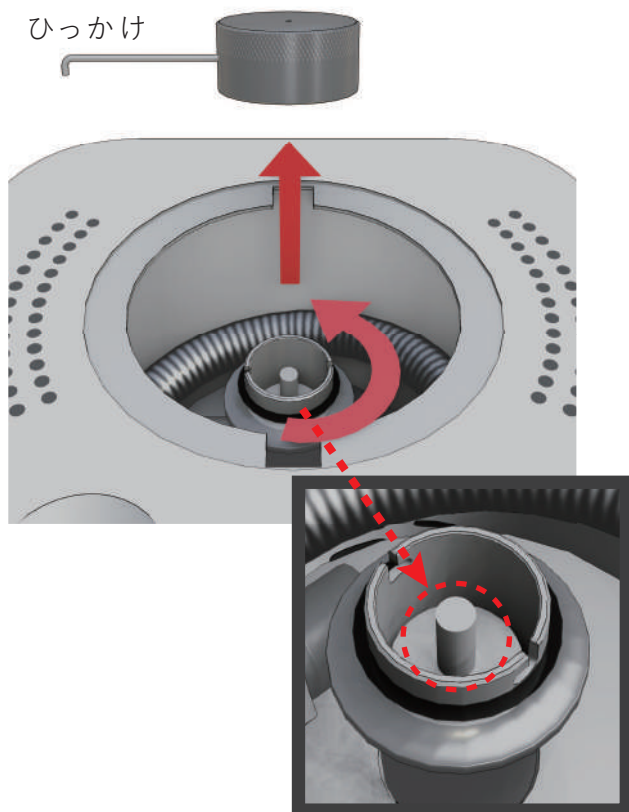


天板フタのロックがカチッと音がして外れます。

③天板フタを時計回りに回し、
上に取り外します。



ヒーターカートリッジを交換する



④キャップを取り外します。

矢印の方向にキャップを回して引き上げます。
中央にヒーターカートリッジが出てきます。

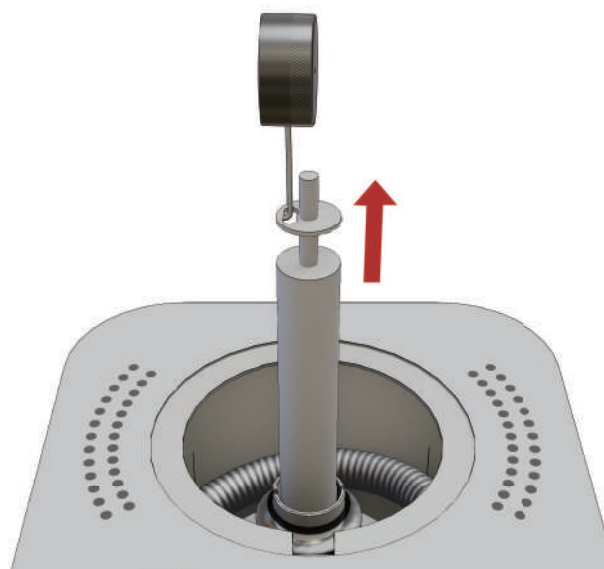
※ゴムパッキン(黒いOリング)が管上部に入っています。回すのが固い場合がありますが、無理に取り外すことはお止めください。
故障の原因となります。

※ドライヤー等でキャップを温めると回りやすくなります。

⑤ヒーターカートリッジを取り出します。

外したキャップのひっかけをカートリッジのひっかけ穴に差し込み、カートリッジを抜き出します。

※ひっかけでうまく掴めない場合、ラジオペンチ等の工具で引き上げてください。



※使用済みのヒーターカートリッジ(金物)は
各自治体の取り決めに従って処分してください。



⑥新しいヒーターカートリッジを入れます。

上部分をつまみながら、ゆっくりと入れ込みます。

※軸が短い方が上向きになりますので
入れる方向に気を付けてください。

※構造上、中で引っ掛かりがありますので、
何度か上下させると下部まで入ります。

キャップをはめ込み、天板フタを戻します。



⑦矢印の方向にキャップを回してはめ込みます。

※黒色Oリングが管の上部にはまっていることを確認してください。

キャップの内側の棒をヒーター上部のひっかけにはめることで、抜けないようにしております。しっかり閉まっていないと、水蒸気が抜け出し、また、正常な送気ができなくなります。多くの水を消費し、水の減りが早くなる原因になりますのでご注意ください。

ヒーターカートリッジの使用時間をリセットする

⑩タッチスイッチパネルの「カートリッジ」マーク部分を**3秒長押し**すると使用時間のリセットができます。

「カートリッジ」マーク部分の
上部ランプが消えたとリセット完了です。



※リセットするとヒーターカートリッジ使用時間が「0時間」になりますので、
カートリッジ交換時以外はリセットしないようご注意ください。

⑪ヒーターカートリッジ交換作業は完了です。

お知らせランプ・エラー表示について

- タッチスイッチパネルには、水不足、カートリッジ交換、エラー表示などの状態を示すランプが表示されブザーでお知らせします。

お知らせランプ

No	ランプ表示	表示内容
1	 2秒点灯／2秒消灯 	給水のお知らせです 給水してください自動復旧します
	 1秒点灯／1秒消灯 	給水のお知らせから10分が経過しました 安全のためヒーターの電源が切れています
2	 1秒点灯／1秒消灯 	ヒーターカートリッジの使用時間が280時間経過したお知らせです カートリッジの交換準備をしてください
	 連続点灯 	ヒーターカートリッジの使用時間が300時間以上経過したお知らせです カートリッジの交換をしてください ※そのまま使用を続けると故障の原因になります。

エラー表示ランプ

No	エラー表示	エラー内容
3	 連続点灯 	ヒーターの寿命、または、故障、電線切れ 熱電対の寿命、または、故障、電線切れ
4	 0.5秒点灯／0.5秒消灯 	送気ファンの異常です
5	 0.5秒点灯／0.5秒消灯 	冷却ファンの異常です
6	 0.5秒点灯／0.5秒消灯 	ケース内温度異常です ファン停止等でケース内の温度が70℃を超えた時に自動停止します
7	 0.5秒点灯／0.5秒消灯 	AC入力電圧異常です 仕様以上の過電圧ACを入力した時に自動停止します。

- No.3～7が表示された場合、ブザー音が鳴り自動的にヒーターの電源が切れます。
メイン電源スイッチを入れ直し、ヒータースイッチを押してください。
- 復旧しない場合は、ランプの状態(箇所、点滅・点灯)をメモして、メイン電源スイッチを切り、購入先、または、カスタマーサービスにエラー番号をご連絡ください。

カスタマーサービス：  0120-775-665

故障かな?と思ったら

■故障かな?と思ったら次のことをお確かめください。

定期的に「カチッ」と音がする	●制御の構造上のもので機能等に問題はありません
動作しない 使用中に電源が切れる	●電源プラグが抜けている 抜けかかっている ➔電源プラグを奥まで差し込んでください

保管について

- 汚れやほこりをとった後、湿気やほこりの少ない所に保管してください。
- 直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで高温になる所はさけてください。
- しばらくご使用にならない時は水を抜いて、カバーをかけ、ほこりがつかないようにして保管してください。
- 水平な状態で保管し、持ち運びの際にも機器を傾けたり逆さにしないでください。

別売品について

- 購入先、または、カスタマーサービスにお問い合わせください。

カスタマーサービス： 0120-775-665

品 名	内 容
ヒーターカートリッジ(消耗品)	300時間の使用で交換してください。(有料)
ヒーター(消耗品)	数年の使用で交換が必要です。 (2年以内かつ累計使用時間2500時間以内は無償) 故障の際は保証期間外であっても交換できます。(有料)
その他電気部品など	故障の際は保証期間外であっても交換できます。(有料)

仕 様

品 名	suisonia HOME(スイソニアホーム)
品 番	FRJ-home100
電 源	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	約800W
消費電流	始動時・連続運転時 約7.5A
排気温度	約40℃前後
製品寸法	幅233mm×奥行318mm×高さ461mm
製品重量	約9.3kg

suisonia HOME 保証規程

この度は、弊社製品suisoniaをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。弊社製品は、万全な品質管理体制のもと製造を行っておりますが、取扱説明書に従った正常なお取り扱いのもとで、弊社製品に不具合や故障が生じた場合、下記のアフターサービス規程に基づき、ご購入日から1年間、弊社製品を無償で修理させていただきます。

アフターサービス規程には、ご購入いただきました製品の保証を受ける際に必要な事項が記載されておりますので、ご使用前に必ずご確認をいただき、ご理解をいただくとともに、「保証書」を大切に保管していただきますようお願いいたします。なお、取扱説明書の「安全上のご注意」に関しては、特にご精読のうえ、ご使用くださいますようお願いいたします。

◆保証規程

本規程は、suisonia(以下、「本製品」といいます)について、本製品ご購入日から1年間(以下、「保証期間」といいます)、以下の条項に基づき、弊社がお客様に無償で修理を保証する条件等を定めるものです。また、保証期間中に初期不良等により、弊社が本製品の交換を行った場合でも保証期間の変更はございません。なお、保証期間中において修理の提供回数に制限はございません。

第1条(修理のご依頼)

弊社は、お客様が本製品の取扱説明書に記載する注意書きに従った正常な使用状態で本製品を使用したにもかかわらず、保証期間中に本製品に故障が生じた場合、無償で修理(次条に該当する時は修理に代えて代替品交換となります)を行うものとします。また、第3条に該当する時は有償での修理、または、製品交換となります。修理のご依頼は、下記のカスタマーサービス窓口にご連絡ください。なお、修理に係るご依頼の前に、必ず、取扱説明書の「お知らせ表示とエラー表示について」、「故障かな?と思ったら」に記載する方法をご確認ください。

カスタマーサービス窓口:0120-775-665(平日9:00~17:00)

第2条(代替品の提供)

- 1 弊社は、修理費用の見積額が過大、または修理が不可能(部品の調達がない場合等)になると判断した場合、弊社が指定する同機種または同等品を代替品として提供することをもって修理に代えるものとします。
- 2 代替品の提供にあたり、お客様が機種その他の指定を行うことはできないものとします。

第3条(有償のご対応となる事由)

次の場合は、保証期間中であっても有償での修理または交換ご対応とさせていただきます。この場合、修理代(技術料、部品代、出張費用、送料、消費税等の合計金額をいい、以下同様とします)は、お客様のご負担となります。

また、この場合の修理をキャンセルされた際には、修理見積費用および諸経費は、お客様のご負担となります。

- (1) 取扱説明書の記載に反した使用方法または設置方法であった場合
- (2) 第1条の手続き以外で本製品の修理をご依頼された場合
- (3) 本製品の部品交換を伴わない調整、清掃、設定変更等の範囲に該当する場合
- (4) 故障の原因が、本製品本体以外の工事箇所(電線・電源等)にある場合
- (5) 故障の原因が、使用期間を経過した消耗品(ヒーター及びヒーターカートリッジ)の使用をしたことにある場合
- (6) 運送または設置に起因して本製品に不具合が生じた場合
- (7) 通常使用に支障のない部分で経年劣化の範囲に該当する場合
- (8) 本製品の故障または損傷が設置場所の移動や落下等によって生じたものである場合
- (9) 弊社が想定しない条件下(例えば、屋外での使用、車両や船舶への搭載で使用したことにより、本製品に故障、傷、錆、カビ等が生じた場合
- (10) 直接的、間接的にかかわらず、次に掲げる事由によって生じた本製品の故障、または、損傷
- ① 管理の不備、本製品の増設または改造、分解行為等によって生じた本製品の故障、傷、錆、カビ等
- ② 使用上の誤り(取扱説明書に記載する以外の使用等)、維持、管理(取扱説明書に記載する適切な給排水・ヒーターカートリッジ交換・お手入れ等を含みます)の不備または改造
- ③ 虫食い、ねずみ食い、変質・変色・その他類似の事由
- ④ 落下、衝撃、水濡れによる場合

- ⑤ 火災、落雷、爆発または外部からの物体の落下・飛来・衝突もしくは倒壊等の偶然かつ外来の事由
- ⑥ 地震・津波・噴火・地殻変動・地盤沈下・水害・風害・その他天災ならびにガス害・塩害・公害および異常電圧
- ⑦ 盗難、置き忘れまたは紛失による場合
- ⑧ 核燃料物質(使用済燃料を含み、以下同様とします)もしくは核燃料物質によって汚染された物(原子核分裂生成物を含みます)の放射性や爆発性、その他の有害な特性またはこれらの特性による事故
- ⑨ 戦争・外国の武力行使・革命政権奪取・内乱・武装反乱・その他類似の事変または暴動(群衆または多数の物の集団によって著しく平穏が害され、治安維持上重大な事態と認められる状態)
- ⑩ 故意・過失による場合
- ⑪ 修理のご依頼が、保証期間の終了後である場合
- ⑫ 本製品が日本国外に持ち出された場合の日本国外からの修理依頼の場合
- ⑬ 本製品の修理をご依頼された際、故障内容が再現しない場合または本条に該当する原因による故障であることが判明した場合
- ⑭ 本製品の付属品(電源コード・チューブ各種)、オプション品(チューブ各種)や消耗品(ヒーターおよびヒーターカートリッジ)の交換である場合
- ⑮ 本製品の機能および使用の際に影響のない損傷(外観の傷や塗装の剥がれ等)である場合
- ⑯ 本製品の付属品(電源コード・チューブ各種)、付属機器等、本製品以外の製品の故障や相性に起因した故障又は損傷である場合

第4条(報告義務)

- 1 お客様は、保証期間中に連絡先(電話番号・住所・メールアドレス等)に変更があった場合は、速やかにカスタマーサービスに連絡しなければならないものとします。
- 2 前項に関する連絡が弊社になされない場合、無償での修理保証の対象とならない場合があるものとします。

第5条(間接損害等)

- 1 本製品の故障または損傷に起因する次の損害等については、アフターサービスの対象とならないものとします。
 - (1) 他財物に生じた故障もしくは損傷等の損害
 - (2) 本製品その他の財物が使用できなかったことによって生じた損害
 - (3) 身体に生じた損害(損害に起因する死亡および精神的・経済的損失を含む)
- 2 アフターサービスに関連して当社が負担する損害賠償額の限度額は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他の請求原因の如何にかかわらず、10万円を上限とするものとします。

第6条(その他留意点)

- 1 お客様が本規程の定め違反し、弊社がアフターサービスを提供することに対し、著しい損害を与えた弊社が判断した場合、保証期間中であってもアフターサービスの提供を受けられない場合があるものとします。
- 2 弊社は本規程について予告なしに変更する権利を有するものとし、お客様はそれを予め承諾したものとします。

2021年9月16日制定

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は、ご購入先にご連絡ください

●保証書

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●補修用性能部品の保有期間

当社はこの装置の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

- 13～14ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いた上でご購入先にご連絡ください。

- 保証期間中に修理を依頼される場合、ご購入先にご相談ください。保証書の記載の内容に従って修理いたします。

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

- その他ご不明な場合
アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、カスタマーサービスまでお問い合わせください。

- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合、まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

- 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

送料

製品を送付する費用です。

カスタマーサービスのご案内

お問い合わせ／平日9:00～17:00

※但し、年末年始を除く

0120-775-665

Suisonia株式会社

〒807-1263福岡県北九州市八幡西区金剛3-5-56

- ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて
Suisonia株式会社はお客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。

また、折返しお電話をさせていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しております。なお個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

保証書

品番:FRJ-home100

この度は、suisonia(スイソニア)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

保証期間内に取扱説明書に従った正常なご使用で故障が生じた場合には、保証規程に基づき無償修理いたしますので、当社もしくは販売店に修理をご依頼ください。

製造番号		お客様氏名
お買い上げ日	年 月 日	
保証期間	お買い上げ日より1年間	

販売店



Suisonia株式会社

〒807-1263福岡県北九州市八幡西区金剛3-5-56